

2010年核不拡散条約(NPT) 再検討会議と平和の流れ、憲法9条

日時：2010年5月23日(日) 開会 午後1時30分
場所：大穂公民館 視聴覚室 つくば市筑穂1-10-4
TEL：029-864-3111 どなたでも自由に参加できます。入場無料。

講師：川田忠明氏
(1959年生まれ、東京大学経済学部卒、日本平和委員会常任理事、日本原水協担当常任理事
著書：名作の戦争論ほか)

話題提供：KEK九条の会

5月にニューヨークで開かれるNPT再検討会議はオバマ大統領の「核兵器のない世界」の提唱で核廃絶の気運が大きく盛り上がっています。しかし、一方で、アメリカ国内ではオバマ発言に行き過ぎだとの批判もあり、予断を許さない状況です。また、日本政府が核抑止力に頼る姿勢も世界の流れに逆行するものです。

そのため、日本をはじめアメリカ、イギリス、フランス、ドイツの反核・平和団体は「オバマ大統領と世界の指導者たちに世界中の核兵器を廃絶する交渉開始を」呼びかけ、再検討会議が開かれる5月にはニューヨーク行動が展開されます。

5月23日の講演と対話のつどいはNPT再検討会議の結果をうけ、日本における反核・平和の流れを更に大きくする機会としたいと思います。

核不拡散条約 再検討会議とは？

核不拡散条約は1970年に発効され、189カ国のうち184カ国が批准し、自ら核兵器を開発しないことを条約上の義務として受け入れています。

一方、アメリカなど核兵器保有国には核軍縮・廃絶の義務を負わせています。再検討会議は5年毎に開催され、今年の会議は5月3日～28日まで、ニューヨークの国連本部で開催されます。

主催：筑波研究学園都市研究所・大学関係9条の会

HP：http://peace.arrow.jp/tsc/i_home.php 連絡先：茅野徳治 TEL：029-857-6593

会場案内図



大穂公民館
(視聴覚室)